



あすなろ

札幌市立中央中学校 進路だより

第1号

2021年4月7日発行

自分の夢や希望に向かって

新3年生の皆さん、進級おめでとうございます。皆さんにとって、これからの1年間はとても重要な1年になります。伝統ある中央中学校の『最高学年』としてあらゆる場面で、1・2年生をリードしていくことはもちろん、義務教育最後の年として、卒業後の『進路選択の年』であることを十分に意識して行動し、自分の進路を今まで以上に身近なものとして考えていかなければなりません。あと7～8か月後には自分の決断が求められます。『自分の意志で自分の将来の方向を定めていかなければならない時』が近づいてきているのです。そういう意味で、自分が将来どのような仕事（職業）に就き、どんな生き方をしたいのかを自分自身に問いかけ、自分の夢や卒業後の目標を設定して、それに向けてしっかり取り組んでほしいと思います。

これから一年間、この「進路だより」を発行していきます。進路だよりは、進路に関しての様々な情報や、進路の考え方などを取り上げていきたいと思っています。それが少しでも皆さんの進路選択に役立ち、自分の進路に向けて一歩でも前に踏み出すきっかけになってくれたらうれしいです。

進路だよりの題名は「あすなろ」といいます。「あすなろ（翌檜）」とは、ヒノキ科の常緑高木のことです。ヒノキに似ていますが、ヒノキではありません。東北地方では、人々はその木がいつの日かヒノキへとなることを夢見て、「明日はヒノキになろう、明日こそヒノキになろう…、明日になろう」ということから、「あすなろ」と名付けられたと言われています。「あすなろ」の木に込められた願いと同じく、「一人一人がもっている大きな夢に向かって、すくすくと成長してほしい」という願いを込めました。

☆これからの生活で大切なことは…☆

① 授業を大切にすること

進学のためだけでなく、社会人として必要な「知識」や「教養」を身に付けることが大切です。毎日の学校生活の中でも、特に重要な位置を占める授業に真剣に取り組むことから全ては始まります。

② 家庭学習を大切にすること

1、2年生で学習した内容の復習は学校の授業だけでは間に合いません。「しっかりとした目標」と「無理・無駄のない計画」が家庭学習では大切になります。

③ 何にでも挑戦してみようという気持ちをもつこと

中学校時代には、勉強以外にもたくさんの「経験」を積むことが大切です。学級活動、生徒会活動、委員会活動、部活動、あるいは友達との会話や遊びの中から、自分が本当にやりたいことを発見したり、自分には何が向いているのかに気付いたりすることがあります。もちろん、進路選択のきっかけになることもあるでしょう。

④ 親や先生とよく話し合いをもつこと

進路の最終決定はもちろん自分自身でします。しかし、人生の先輩としての親や先生の見解もどんどん聞いて進路選択の参考にしましょう。

※自分の「能力」や「適性」を客観的に知ること、進路の選択に当たっては大切なことです。

保護者の皆さまへ

これからの1年間、生徒達は迷い、悩み、今まで経験したことのない試練の時期を過ごしていくことになります。日頃からご家庭で将来のことについてお子様と話し合う機会をもつていただき、より良い進路実現に向けてご助言をいただければと思います。よろしくお願ひいたします。



進路だよりを学校ホームページでも公開しています。

スマホでもご覧いただけます。



進路だよりは白黒印刷ですが、ホームページ版はカラーです。また、高校のホームページなどのアドレスが掲載されている場合、ホームページ版ならクリックするだけで目的のホームページを開くことができ便利です。

令和4年度 入試日程について

□公立高校

推薦入学面接日 令和4年 2月 10日 (木)

学力検査日 令和4年 3月 3日 (木)

追検査日 令和4年 3月 8日 (火)

合格発表日 令和4年 3月 16日 (水)

北海道教育委員会ホームページ

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kki/R02gakuryokukensabi.htm>

□私立高校

一般入試日程 A日程 令和4年 2月 15日 (火)・16日 (水)

B日程 令和4年 2月 18日 (金)・19日 (土)

北海道私立中学校高等学校協会ホームページ

<http://www.doshigaku.jp/index.html>